

ICT 活用プロジェクト夏期講座の報告

大支援研研究部 ICT プロジェクト夏期講座事務局 平峰 厚正

遅くなりましたが、2015年8月13日、14日に開催されたICT活用プロジェクト夏期講座について報告させていただきます。

夏期講座の内容は、今年度も支援機器製作講座、自作ソフト製作講座、支援教材活用講座、教材作り講座、ICTの活用に関する講演等でした。

各講座は、少人数体制で講師の先生と参加者が身近にじっくりと活動でき、講座に参加された方々から好評でした。

今年も大阪支援教育コンピュータ研究会から多数の方々の協力をいただきました。各講座の運営がスムーズに行える事ができました。また、困ったときの適切なアドバイスで安心して講座に参加できた等、講座参加者から感謝の声が多数ありました。ありがとうございました。

夏期講座の会場は、2011年より大阪府教育センターを会場にして、今回5度目の実施となりました。回を重ねるごとに、大阪府教育センターとの打ち合わせや夏期講座の開催が順調に進むようになりました。大阪府教育センターの指導主事の先生方には、研修室の準備を早く行えるようにして頂いたり、遅い時刻にもかかわらず、電子技術実験室や情報教育研修室等の利用方法を丁寧に教えて頂きました。本当にありがとうございました。

今年の二日間の参加延べ人数は、341名（初日204名、2日目137名）でした。アンケートより今年も受講者の多くから、同じ講座を実施して欲しいとの要望がそれぞれの講座アンケートで書かれていました。

来年度の開催時期ですが、木曜日金曜日の時期で考えると8月18日、19日に大阪府教育センターを会場と考えているのですが、来年度の研修室の利用状況を確認しながら日程調整等を行っていこうと思っています。最後になりましたが、とっとも暑い時期にかかわらず、今川会長をはじめ本部役員、各支部研究員の皆様、ご協力、本当にありがとうございました。

来年度のICT活用プロジェクト夏期講座の開催に向け、また、少しずつ準備していこうと思っていますので、よろしく願います。

各講座の様子

A 講座

「国の動向から見た合理的配慮と ICT 活用の実例について」

講師 丹羽 登 先生、金森克浩 先生、コーディネーター 田村真一 校長



講座内容&紹介

今、特別支援教育でキーワードになっている言葉の一つに「合理的配慮」があります。この言葉を聞いたことのある方は多いかと思えます。ICT 活用に限らず、「合理的配慮」とはどのようなもの、ことを指すのか、国の動向を踏まえながらお話しをしていただきます。また、ICT 活用と「合理的配慮」については、実践例などを交えながら紹介していただく予定です。

講座の感想

- ・ 合理的配慮の法的な枠組みから実際の事例まで学ぶことができ頭の中で整理できたと思えます。これだけ多くの先生方が子ども達の効果的な配慮について考えて頂けることを嬉しく思うとともに、一方で学校への対応をどう求めていけば良いのか悩んでいる母親の思いが、なぜ学校現場で受け入れられないのか…（どうすれば良いのか…）考えてしまいます。今後も学ばせて頂きたいと思えます。
- ・ 金森先生のアニメを使った例や「合理的配慮と漢字」の YouTube の例はとてもわかりやすかったです。サイトの紹介もあり、まさに9月から使える支援教育での ICT 活用と思えます。今日は参加させていただけてよかったです。

B 講座

「超初心者、ios 版 Garage Band 入門」 iPad アプリ活用講座

講師 川人弘幸 先生



講座内容&紹介

周囲の児童生徒さんで「ゲームの操作に長けてて、音楽(初音ミクでもクラシックでも)が大好きで…」そんな方はいらっしゃいませんか? もし、いらっしゃったら是非是非 iPad のガレバンドを使って作曲する楽しさを伝えれば満面の「ドヤ顔」が見れますよ!(^^)

講座の感想

- ・ おもしろかったです。学校の iPad にアプリをダウンロードしたので、また、生徒としてみたいです。
- ・ ガレージバンドを詳しく教えてもらえる人が周りにいないので、今回の講座はとてもためになりました。わかりやすかったです。今後、仕事に遊びに使いそうです。

C 講座

「HTML5 と CSS を活用したコイン学習教材作り」 教材製作講座

講師 神佐 博 先生、新保 和仁 先生



講座内容&紹介

HTML5 と CSS javascript でコイン学習ソフトを作成します。初日にコインの学習(1 円、10 円、100 円) のソースについて学び、コイン学習の 5 円、50 円、500 円を入れた場合の学習ソフトを各自作成して完成させる予定です。

講座の感想

- ・ HTML、CSS (カスケード・スタイル・シート)、J (ジャバ) スクリプトと 3 つも教えていただいて、とても充実していました。入力量が多くて大変でしたが、複雑なシステムの部分部分を参考に使えそうです。
- ・ 今回の講座は、今、自分のもとめていた「教材を作る」という内容と「プログラムを知る」ということで、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。HTML や CSS を知ることで、様々なコンテンツを作ることができるきっかけを学ばせていただきました。今回の学びをもとに私自身も研究として神佐先生のような教材作りをしていきたいと思っています。

D 講座

「特別支援教育に役立つ Web の活用」 活用事例講座

講師 金森克浩 先生



講座内容&紹介

「特別支援教育教材ポータルサイト」とそれに関連する Web 情報の活用講座。(必要機材) スマホ、タブレット、パソコンなどインターネットにつながる機器(無くてもいいですが、あると便利です)

講座の感想

- ・ ネット上には、様々な情報ソースがあることが分かりました。私の課題について、丁寧にご指導いただき、ありがとうございました。学校で早速、実践し、ICT を使った授業展開をしたいと思います。
- ・ いろいろな WEB サイトの紹介をいただき、引き出しが増えました。複数の校種の先生方の取り組みや ICT 活用上の悩みを知れて参考になりました。校内での ICT 活用力と地域支援として、授業作りや ICT 活用を推進する上で、大変参考になりました。

E 講座

「文章題の苦手な子ども達への支援～ICT を活用してみましよう～」事例報告講座

講師 近藤春洋 先生



講座内容&紹介

保護者の方から「うちの子、計算はできるのに、文章題ができないんです。」という相談をよく受けます。そのような子ども達のアセスメントをすると、その原因が、国語力の弱さではなく、もっと本質的な算数力に弱さがある場合があります。このような場合、どのようにアプローチすればよいのか、具体的なケースを基に具体物と PC ソフトを使った支援法のお話をさせていただきます。

講座の感想

- ・ディスカリキュアについて脳科学の視点から解説していただき、とても分かりやすかったです。具体的な支援方法がとてもわかりやすく良かったです。どの四則計算も同じパターンでできるのがすごかったです。
- ・3年目の受講になります。本当に毎回、いろんな事を学ばせてもらっています。実際にいる目の前の子どもも同じようなしんどさを持っているので、しっかり持ち帰り、生かした授業作りをしていきたいと思います。

F 講座

「iPad の基礎と基本：キーノート活用」 iPad アプリ活用講座

講師 根本貴明 先生



講座内容&紹介

iPad の利用が浸透してきて、様々な APP. (アプリ) を紹介しているサイト等も増えています。多種多様な APP. の中には支援教育の現場でも有用なものも沢山あります。今回は Keynote というプレゼンテーション APP. を活用して、先生方が目の前の児童生徒に示したい教材のアイデアを形にしたいと思います。もちろん、プレゼンテーション APP. としての基本機能を押さえ、提示用としての活用を基本と一緒に研究しましょう。

講座の感想

- ・iPad を 6 月に購入しました。ICT に苦手意識はありませんが、iPad は初心者という私にとって、導入部分を教えて頂き、とてもわかりやすく、これから自分で活用していく上で、良いスタートになりました。
- ・根本先生の講座は一昨年と 2 回で、わかりやすく参考になるものを沢山紹介して下さいるので、その後も活用ができ嬉しく思います。是非、職場でも共有できるものは、他の方と共有し教材を沢山増やせていけたらと思います。

G 講座、M 講座

「パワーポイントで作るスイッチ教材ソフトの制作

～オートスキャンもできるよ♪～ 教材製作講座

講師 竹島久志 先生、安達敬仁 先生、小林拓矢 先生、藁谷 幹 先生



講座の感想

- ・パソコン操作は、それほど得意ではないので心配しましたが、みなさん（講師、講師補助）がわかりやすく丁寧に教えて下さったので、ソフトもひとつ完成させることができ良かったです。可動域の少ない生徒にとって、自分の力で（小さな力で）、大きな結果を得る活動を積み重ねていきたいと日々思っています。その方法としてスイッチ操作や情報機器は大変有効であると思います。
- ・パワーポイントで教材を作るにあたってアイデアを沢山いただきました。しばらくパワーポイントで教材を作っていなかったのですが、また挑戦してみようと思いました。

講座内容&紹介

重度・重複障害児（知的障害を併せ有する重度肢体不自由児）の学習に必要な、スイッチで操作できる教材ソフトをマイクロソフト社のパワーポイントで作ります。制作する教材ソフトは、(1)クリック教材（スイッチを押すと画像が変化・音がでる）、(2)選択教材（オートスキャンによりスイッチ1個で選択できる）の2種類です。パワーポイントはプレゼンテーション制作ソフトですが、アニメーション機能等を利用することで、手軽に教材ソフトが制作できます。

H 講座

「学校生活の流れを視覚化して、

子どもにとって見通しのもてる手立てをパソコンで作ろう」 教材製作講座

講師 大前洋介 先生、片上優子 先生、江原 芳 先生



講座の感想

- ・ドロップスの本を買っては見たものの使い方が分からず使えなかったのですが、今回教えていただいて、やっと役立てられそうです。使ってみたら教材作りに簡単に図を入れられるので、すごく作りやすくなった、ハードルが下がった感じがします。9月からの教材、作ってみようと思います。
- ・事前準備など、大変だったと思います。おかげさまで良い勉強になりました。

講座内容&紹介

自閉症スペクトラムの子どもたちが見通しをもって行動できるようにシンボル画像や写真を使って、学校生活の1日の流れ、1週間の流れ、行事のプログラムなど視覚支援化しようという演習です。さまざまな場面で、ことばだけでなく視覚化できれば、もっと子どもたちは楽なのではないかと、なかなか支援できない日々を送っていませんか。本講座では、パソコン上でワードやエクセルやパワーポイントといったソフトを利用してオフィス DE ドロップスの使い方を演習していきます。

I 講座

「自己実現・自己表現のための AT・IT 活用」 事例報告講座

講師 長島 康代 先生、田中 栄一 先生、伊丹一弘 先生



講座内容&紹介

訪問教育を受けている重症児の AT (assistive technology) 活用実践と、SMA や DMD などの小児神経筋疾患の生徒の ICT 利用・活用で学校の先生に知っておいてほしい学校卒業後を見据えた今必要な身体と心の支援のポイントについて、お二人の先生方にお話をさせていただきます。最後にお二人への質問や参加者の皆さんとの情報交流、実践内容についての意見交換をする時間を企画しています。

講座の感想

- ・長島先生のお話は、子どもの身体の動きと、こちらからの働きかけとの関係を見逃さず、そこにアプローチして子どもの可能性を引き出す取りくみを様々工夫されていることで、自分の日々の実践を見直すきっかけをいただきました。
- ・具体的な例をたくさんあげてのお話で、とてもよかったです。装置や役に立つサイトの紹介などもありがとうございました。
- ・ありがとうございました。筋ジス、他の子どもたちへのアプローチがいろいろわかりました。実践のヒントをいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

J 講座

「マルチメディア DAISY の紹介と事例報告」 事例報告講座

講師 田中直壽 先生



講座内容&紹介

マルチメディアデイジー図書の紹介と大阪マルチメディアデイジー研究会が進めている小学校・中学校・支援学校でデイジー図書を使った授業実践の事例報告を行います。

講座の感想

- ・読み上げの文字色を変えたり、スピードを変えたり、子どもの音読の支援になりそうだと感じました。アプリのダウンロードについて、学校のパソコンのセキュリティが気になりました。
- ・デイジーについて、くわしく教えていただいてありがとうございました。読みに課題がある児童がいるので、何らかの形でデイジーを使っていけるといいなと感じました。iPad は、まだ学校に1台もないので、買ってほしいなと思っています。

K 講座

「つくってみよう、OMELET(オムレット)で簡単 iPad 教材」 iPad アプリ製作講座

講師 仲矢史雄 先生



講座の感想

- ・ iPad のカメラを使用して、手軽に教材を作ることができる方法を学ぶことができ、とてもよかったです。教材をその場で複数で共有できる使い方はいいなと思いました。
- ・ オムレットでの教材作り、とてもおもしろかったです。この講座では、紙媒体の資料がついて、とても親切！！スタッフの方もすぐに対応してくれました。仲矢先生が私のような初心者にもよく分かるように説明してくださるのがとてもありがたかった。オムレット、ぜひ使いたいです！！

講座内容&紹介

iPad で、紙の上でプリント教材をつくるようにデジタル教材が作れる OMELET(オムレット)を使ってみませんか？文章に読み上げ音声を録音できて、ワンタッチで好きなところで区切ることができるので、音声支援教材も簡単です。ワードやパワポで作ったワークシートも、子ども達が iPad で解答できて、すぐに確認できるようになります。タブレットならではのカメラ撮影解答もできるので、直接書き込むのが難しい子ども達の学習もサポートできます。あなたのオリジナル教材作成を支援します！

L 講座

「iPad を使った教材作り：ロイロノート活用」 iPad アプリ活用講座

講師 根本 貴明 先生



講座の感想

- ・ 去年に引き続き 2 度目の参加でした！（ロイロノートを使った教材作り）使わないと忘れることは、どんどん速くなっていくので、これからは、どんどん活用して、忘れないようにしたいです。
- ・ ロイロノートを使ってみたくて、この講座を希望しました。ロイロノートを調べて使い方を見たりしましたが、実際に触ってみると数倍楽しいしよく分かる！！生徒たちにも同じ体験をさせてあげたらと思いました。

講座内容&紹介

なぜか子どもたちは生の私よりも TV の中の私の方によく注目しています。何でやろう…。昔はビデオ教材を作るのって大変でした。機器も沢山いるし、時間なんてもう何時間あっても足りないくらい…。

「未来の文房具」を謳う「ロイロノート」という APP と iPad の機能をフルに活かすことで、これまでより簡単にビデオ教材を作ることができます。簡単な機能の説明をした後、皆さんに演習をしていただきます。

N 講座

「教えて！Google先生」 ICT なんでも相談講座

講師 秋 裕基 先生



講座内容&紹介

今更人に聞きにくい疑問や悩みを、ネットにある膨大な知識を借りて、解決への糸口を探る講座です。

抱えている疑問をどのように検索していけばよいか、検索で得られた様々な知識や意見をどのようにして的確に収集していけばよいか。このように、検索から解決に向ける技術をお教えします。

講座の感想

- ・1対1だったので、すごく勉強になりました。特にアプリのことや機能制限に関しては早速やってみます。

O 講座

「近畿の先生、集まれ！」 ワークショップ講座

司会 根本貴明 先生



講座内容&紹介

「この二日間で「どうしてこうも機器利用は難しいんやろう?」「上手くいく話ばかりではないのに…」」「自分だってこんなことやってみたで!」と思ったこと、ありませんか?

まずは一人10分程度の発表会(実践紹介や機器自慢、ICTの教育利用で困っていることなど)を行い、簡単なワークを通して参加者の皆さんとその想いを共有してみませんか?

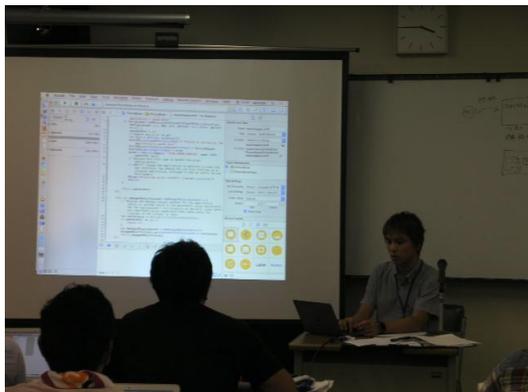
講座の感想

- ・支援学校の先生方の事例を聞くことができ良かったです。画像や音声を取り入れた教材は素晴らしいと思いました。今後、私も真似していきたいです。
- ・いろいろな話が聞けて良かったです。2日間ありがとうございました。

P 講座

「絵カードアプリをつくろう」 アプリ製作講座

講師 福嶋伸之 先生



講座内容&紹介

iPhone や iPad で動かせるアプリを自分でつくってみましょう。前半はセミナー形式で、アプリ作成に必要なものからリリースまでの方法の紹介と、講師が解説を交えながらアプリを実際につくってお見せします。後半はワークショップ形式で、簡単な開発ツールの操作をみなさんにも行っていただきます。

講座の感想

- ・学校では経験できない研修内容でした。難しい内容を素人にもわかりやすく話していただきありがとうございました。
- ・アプリを作るということは、こういうことなのかという全体像がよく分かりました。いろいろと親切に教えていただきありがとうございました。

Q 講座

「iPhone 5・6用リモートシャッターの改造と活用」 製作講座

講師 田中敏弥 先生、織田晃嘉 先生



講座内容&紹介

100円均一ショップのダイソーで売られている iPhone 5・6用リモートシャッターを改造して外部のスイッチ類をつなぐための改造を行います。リモートシャッターの基板を取り出し、小さなケースに入れ、ジャックを付けるだけの簡単な工作です。少し半田付けをします。商品パッケージには、iPadでの使用ができないとありますが、iPadでカメラのシャッターを切ることができます。この装置の活用も考えていきたいと思えます。

講座の感想

- ・iPadで写真を撮ることがリモートシャッターにスイッチを接続することで、とても手軽にできるようになりました。子ども達に写真を活用させる活動が増えてきていますので、自分で写せることがさらに楽しさや喜びにつながっていくと思います。
- ・ていねいに順を追って教えていただき、ありがとうございました。具体的に子どもが押す動画で、スイッチのもたらす効果がよく分かりました。スイッチの活用についての話も興味深く拝聴しました。

R 講座

「パルス出力付きスイッチラッチ&タイマーの製作と活用」 製作講座

講師 禿 嘉人 先生、外山世志之 先生、谷本式慶 先生、平澤庄吾 先生



講座の感想

- ・とてもよかったです。使っていたのが壊れたので、この機会に作り直すことができよかったです。使い方も新しい情報を得ることができてよかったです。
- ・子どもたちの実態に合わせてスイッチをフィッティングすることや、使いどころを絞る等、色々と参考になる話が聞けて良かったです。製作は精密な作業があり失敗してしまいましたが、丁寧に教えて下さりありがたかったです。

講座内容&紹介

パルス出力付きスイッチラッチ&タイマーは仙台高専 竹島研究室開発。スイッチを押し続けることが難しい場合に、『スイッチラッチ&タイマー』を使うと一定時間おもちゃ等を ON にしたり（タイマー）、スイッチを押し続けなくても ON を継続させたりすること（ラッチ）ができます。

S 講座

「Bluetoothキーボードの改造と活用」 製作講座

講師 禿 嘉人 先生、外山世志之 先生、谷本式慶 先生、平澤庄吾 先生



講座の感想

- ・初めての製作で時間がかかりましたが、無事完成してよかったです。丁寧に对应してくださった先生方に心から感謝です。
- ・製作に手間取りまくって申し訳ありません。10年ぶりの製作、老眼がひどくなっていますので、よけい手間取りました。10年間の進化、ひろがり、目の当たりにさせていただきました。ありがとうございます。

講座内容&紹介

Bluetoothキーボードに外部入力ジャックを取り付ける改造を行うことで、スイッチインターフェイスとして使用できるようになります。ジャックは3つの予定です。